

【本校の現状と課題】

◇現状

- 四者による学校評価の結果と分析（経年比較から）
 - ・学校の秩序など全体的に肯定的評価が上昇する中、子どもたちの落ち着きに対する評価が低い
- 学力調査等の分析
 - ・全体的に学力を向上させる必要がある
 - ・学年間で大きな差がある

◇課題

- ・子どもたちの自己肯定感を高める
- ・児童・保護者・教職員が信頼し合える関係
- ・教職員の授業力・組織的能力の向上

【月光原小学校 学校教育目標】

- よく考えて行動する子
- ◎すすんで学習する子
- 健康で明るい子
- 心豊かですなおな子

【学校経営方針】

月光原から輝き放つ子どもを育てる

＝授業で学ぶ楽しさを＝

- 個別最適な学びの実現
 - ・学習の個性化を図る マイ光プランを通して
 - ・指導の個別化を図る 校内研究を通して授業改善を進める 資質・能力を身に付けさせる授業
- よい学習の雰囲気・学習規律を作り上げる
 - ・互いの良さを見付け、自らの良さに気付くことができる授業の展開
- 信頼関係の構築
 - ・子ども・保護者・教師が同じ目的に向かって進める信頼関係を作る
- 秩序ある学校生活
 - ・時を守る 場を清める 礼を正す子どもと教職員 生活指導重点目標に位置づける
- 子供の命を守る
 - ・命 友達 学びを大切に子どもと教職員
 - ・体罰できるわけがない いじめを見過ごせるわけがない ・子どもの特性に配慮した指導
- 架け橋プログラムの充実（3歳から15歳までの連携）
 - ・架け橋開発会議の実施（げっこうはらこども園→月光原小学校→目黒南中学校）

子どものために、職員が楽しく働ける学校 安心して働くことのできる学校

- 教職員の人材育成
 - ・粘り強く子どもと向き合い、授業力向上に努める教職員
 - ・自ら考え自らの行動に責任をもてる教職員
 - ・危機管理能力、危機への対応をチームの一員として気持ちよく取り組むことのできる教職員
 - ・サービス事故0の達成
- 組織力向上に向けて
 - ・互いを認め高め合える能力
 - ・他者の働きやすさを作り出せる能力
 - ・自らの姿を的確に捉える能力

【けっこういいね！月光原小学校！！】

1. 自らの考えをもち、表現できる子ども → 自己肯定感を高める
2. 多様性を包摂できる教職員 → 柔軟に謙虚に尊重し、子どもや保護者と向き合う
3. 地域と共に歩む学校 → 地域の人たちの見守りが支えとなっていることを再認識する
4. 自信をもって学校生活を送る子ども → 素晴らしい学校で自己実現できる喜びを味わう

多くの人に「けっこういいね」と言われる学校を目指して